

第 14 回法人会全国女性フォーラム富山大会報告書

公益社団法人盛岡法人会女性部会
部会長 守屋 史子

去る 4 月 25 日(木)、「第 14 回法人会全国女性フォーラム」が立山連峰を望む富山産業展示館にて、大会キャッチフレーズ「煌めく女性の輪ー富山から未来へー」のもと、全国から女性部会員 1,600 名が集結し開催されました。式典に先立ち行われた「情報交換会」では、各県の女性部会代表 52 名が 8 グループに分かれて、「魅力ある女性部会にするために～女性部会の活性化～」をテーマにディスカッションしました。若い世代をどう取り扱うかでは、入会年の浅い会員でも役員に登用する等、また役員の任期定年制のあり方については、各部会の事例が示され、女性部会としての規定を設けてはどうか等意見が出され、これらを取りまとめて次年度の検討資料としていく事となりました。

会場には、小学生による税に関する絵はがきコンクール作品展示パネルが設置され、全国から選ばれた 432 枚の作品には、子どもたちの「税」に対する自由な発想が描かれていました。盛岡法人会からは盛岡市立桜城小学校 6 年須田麻央さんの作品が展示されました。

第一部記念講演は、富山市政策参与を務めている俳優で映画監督の奥田瑛二氏が講演し、チャンバラ映画に憧れて俳優を志した少年時代や、上京して苦労した思い出などユーモアを交えて語り、終始私たちを楽しませてくれました。

第二部式典では、国税庁長官はじめ富山県知事、全法連会長ほか多数のご来賓が出席され、「あらゆる分野における女性の活躍を実現するため、法人会活動の経験をもとに、一人ひとりが煌めく存在として、更なるステージへ向かおう」と大会宣言しました。

第三部懇親会では地元のおいしいお料理が用意され、アトラクション「越中おわら風の盆」の情緒漂うステージが披露され、大いに懇親を深めることができました。

来年は 4 月 16 日(木)松山市で開催されることから、愛媛県連による次回開催県連 PR が行われ閉会となりました。

以上